

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 30日
住 所 新座市馬場3-4-29
県内企業等の名称 株式会社いなばNEXUS
代表者役職 氏名 代表取締役 平野 輝寿

株式会社いなばNEXUS はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「笑顔を作る『楽しい』の創造」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ² 排出量削減のため、ハイブリッド車への移行を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両導入率:18%(2台/11台) ②CO ² 排出量:30t/年	<2030年に向けた指標> ①66%(4台/6台) ②12t/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①38%(3台/8台) ②19.5t/年
社会	子供の車内放置を削減する啓発活動と、子供たちへの防災意識の啓蒙活動を開催する。 <(現在値)2022年の数値> ①啓発活動実施:2回/年 のべ10人参加 ②啓蒙活動実施:2回/年 のべ10人参加	<2030年に向けた指標> ①5回/年(のべ60人参加) ②5回/年(のべ60人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年(のべ36人参加) ②3回/年(のべ36人参加)
経済	社員のQOLの向上と経済成長を両立させるため、有給休暇取得率100%を目指す。 <(現在値)2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 15日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。